



県大会の開会式で入場行進する葛巻チーム。円内は1回戦の中里チーム(一関市)との試合



## サッカー県大会でベスト8 飛躍の葛巻スポーツ少年団

葛巻サッカースポーツ少年団は6月11、12日の両日、盛岡南公園球技場で開かれた第29回全日本少年サッカー岩手県大会(32チーム参加)で、結成以来初のベスト8の快挙を成し遂げました。

県北地区(13チーム)の第1代表で大会に臨んだ同少年団は抜群のチームプレーで勝ち進みましたが、惜しくも3回戦で日詰チーム(紫波町)に敗れました。主将の近藤拓哉くん(葛巻小6年)は「ベスト4を目指していたので残念でしたが、全員が力を出し尽くすことができました。その結果がベスト8だと思います。これからの大会で、それ以上の結果を残せるようにがんばります」と話し、チームはさらに練習に励んでいます。

## 映らないけど踊っちゃった 5団体がラジオで活動紹介

NHKのラジオイベントカー「80ちゃん号」が6月15日本町を訪れ、5団体の活動が全国で紹介されました。

出演したモウモウブラザーズは、町の私設応援団として楽しいトークと歌で盛り上げました。新町老人クラブの皆さんは、モウモウ音頭を元気いっぱい踊りました。

風と恋の俳句コンテスト実行委員会では、近藤恵子委員長がコンテストの開催や葛巻俳句会の活動を紹介し、会員2人が情緒あふれる句を詠みあげました。

高家領水車母さんの会は水車挽きのそばを、森と風のがっこうは廃校を利用した取り組みなどを紹介しました。

番組は生放送で、出演者は少し緊張しながらも、生き生きとした町での活動の様子を伝えていました。



「モウモウ音頭」を踊る新町老人クラブの皆さん

## 色鮮やかな絵画で魅了 ゆかりある水越麻子展



「母の古里でたくさんの人に見てもらうことができ、母が一番喜んでいきます」と話す水越さん

イタリアを拠点に活動している町ゆかりの画家・水越麻子さんの個展は、6月3日から12日まで町総合センターとくずまき交流館プラトールで開かれ、約300人が色鮮やかな油彩画など26点を鑑賞しました。

## 地域の安全を呼び掛け 県警察音楽隊の演奏会



岩手県警察音楽隊のまつけんサンバ2の演奏に合わせて、スズを鳴らす子どもたち

地域安全ふれあいコンサート(岩手警察署警察官友の会主催)は6月19日、社会体育館で開かれ、約200人が岩手県警察音楽隊の演奏を楽しみました。合間には、寸劇で振り込め詐欺に対する注意や交通安全が呼び掛けられました。